

令和2年度 公の施設目標管理型評価書【指定管理者施設用】

施設名	亀田東児童館		
管理者名	特定非営利活動法人ワーカーズコープ	指定期間	平成28年4月1日 ~ 令和3年3月31日
担当課	江南区役所健康福祉課		
所在地	新潟市江南区亀田水道町4丁目1番48号		
根拠法令	児童福祉法		
設置条例	新潟市児童館条例		
施設概要	敷地面積 1,588.91㎡ 建築面積 536.20㎡ 延床面積 526.85㎡ (児童館部分 411.24㎡, ひまわりクラブ部分 115.61㎡)		
	建物構造・主な施設内容 鉄骨造平屋建て 集会室 (33.94㎡) 創作活動室 (34.04㎡) 遊戯室 (196.00㎡) 図書室 (13.13㎡) 鑑賞室 (12.00㎡) 相談室 (6.11㎡) 事務室 (24.24㎡) ひまわりクラブ室 (115.61㎡)		

施設設置目的
児童に健全な遊びを与えて、その健康を増進し、及びその情操をゆたかにすることを目的として、亀田東児童館を設置する。

管理・運営に関する基本理念、方針等

<p>亀田東児童館管理運営の基本方針</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 地域児童の健全育成と子育て支援の拠点として、地域社会と協力連携しながら、児童をはじめ地域住民に親しまれる児童館とします。 2 児童がいつでも自由に利用できる、安全で安心な遊び場としての機能を備えるとともに、児童に健全な遊びや情報の提供を行います。 <p>亀田東児童館の事業運営の5つの柱</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 健全な遊びを通じた児童の集団及び個別指導 2 中学生・高校生等の年長児童の自主的な活動に対する支援 3 母親クラブ、子ども会等の地域組織活動の育成助長及び指導者の養成 4 子育て中の親からの相談に応じるなどの子育て家庭への支援 5 地域の児童の健全育成に必要な活動

令和2年度

視 点	評価項目	評価指標	実績	評価 ※	評価コメント ※
市 民	広報の充実	行事だより、ホームページ等による児童センター活動に関する情報発信 2回以上/月	・行事だよりを毎月1回発行 ・チラシ、ポスター随時発行 ・ホームページを毎月1回以上更新(イベント情報、児童館の様子を発信するブログ等)	A	コロナ禍で来館者数が減少する中、行事だよりのリニューアルやブログの新設を行い、児童館の取組みを積極的に情報発信した。
	基準利用者数の達成	来館者数(年)(基準:60人×359日)21,500人以上	年間来館者数19,969人(平均61人/日 開館329日)	B	
	利用者の満足度	利用者アンケートの実施 2回以上/年	・年6回実施(ハロウィン祭り、各イベント等) ・常時利用者アンケートを設置	B	
	苦情・要望に対する対応	原則1週間以内の回答	・苦情なし ・玩具の購入等の要望は、職員間で協議をし、迅速に対応。	B	
財 務	管理運営経費の縮減	経費削減への取組み事項3件以上	・裏紙の利用 ・工作の材料に空き箱を利用。 ・こまめな節電	B	
業 務	設置目的の理解	・運営委員会の実施数 2回以上/年 ・地域交流事業の実施数2回以上/年 ・区内全ひまわりクラブへの移動児童館の実施数 15回以上/年	・運営協議会2月に実施(6月はコロナ対策のため中止。資料のみ配布) ・小学校の不審者訓練、職業講話の授業に参加。 ・ひまわりクラブへの移動児童館を年4回実施。	C	新型コロナウイルス蔓延防止のため、運営委員会と移動児童館の実施数が指標に満たなかった。
	情報の伝達と共有	苦情・事故発生時の早期報告一両日中	発生時の当日、あるいは翌日に報告。	B	
	安心安全の確保	・防災訓練実施回数 年2回以上 ・事故発生時のマニュアルによる研修実施 年2回以上	・6・9・11月に亀田東ひまわりクラブ第1と合同で避難訓練を行った(年に3回実施) ・11月に亀田東ひまわりクラブ第1～第4と合同で救命救急講習会を行った。 ・事故発生時のマニュアルを職員間で確認を行った。(年2回)	A	近年増加傾向にある自然災害に備え、積極的に訓練に参加・研修を行った。
	個人情報保護の徹底	個人情報保護に関する内部研修の実施 年1回以上	・毎月職員間で個人情報保護について確認。	B	
	業務仕様書に定める事項の遵守	その他業務仕様書に定める事項の遵守	・仕様書に定める事項を遵守した。	B	
	人 材	配置人員条件の充足	業務仕様書に定める基準を満たしている	常勤3人、非常勤3人	B
配置人員の資質向上		実務研修 1人年2回以上受講	研修参加 計8回 1人年3回以上受講	B	

【評価基準】

- A: 要求水準(評価指標)を達成し、かつその達成度・内容が優れている
- B: 要求水準(評価指標)が達成されている
- C: 要求水準(評価指標)が達成されていない

〔 ※評価について、「A」を付ける場合は「優れている点」を、「C」を付ける場合は「達成されていない点」を、「評価コメント」欄に明記してください。
(評価指標が達成されているだけなら「B評価」で、その達成度や内容が優れていなければ「A評価」とはなりませんので、ご注意ください。) 〕

指定管理者記載欄(アピールしたい事項・未達成項目への改善策等)

・今年度は、コロナ禍において特に行政の方々との連携を取り合い、共に歩んだ1年であった。休館措置に見舞われることもあったが、感染対策が強化され、制限の多い中でも、地域の中に存在する児童館としての役割を高めることが出来た。児童館の発信力を高めるため、「じどうかんだより」の内容をリニューアルし、より目につきやすいものにし、ブログを開設したりして、細かくイベント情報や児童館の日々の様子を発信し、より幅広い年代への周知を図った。緊急事態宣言解除後は、利用者が少ない時期もあったが、提供が可能な工作や遊び・イベントを模索し続け、少しずつ利用者が戻った。コロナ禍においても、新規の幼児親子の来館がとて多かつた。子ども達も保護者の方々も「遊ぶ場」を求めている事を強く感じている。誰もが未経験のコロナ禍での手探りな状態での運営であったが、イベントの開催方法など、新たな運営のヒントを得られた。1年間の運営を踏まえ、次年度も様々な年代とニーズに即した居場所作りを行っていききたい。

・コロナ禍において、各ひまわりクラブ、保育園等への移動児童館や児童館にお祭りに地域の方をボランティアとして呼び出す等の地域との関わりがほとんど行えなかった。今後は、感染対策をお互いに取りながら、出来る範囲と方法で実施していきたい。

所 管 課 に よ る 総 合 評 価 (所 見)

新型コロナウイルスの緊急事態宣言発出により施設閉鎖があり、利用者が少ない時期もあったが、広報活動を充実させて基準利用者数を達成した。移動児童館や地域交流事業は中止とせざるを得ない状況となり、一部要求水準を達成できなかったが、スタッフ一丸となって提供可能な遊びやイベントのアイデアを出し、提供方法を工夫することで利用者ニーズに応え、児童や親子の居場所としての役割を果たした。